

植樹の後は、 安くておいしい手作り軽食で 大満足!



桃源郷プロジェクトチーム3名と市民サポーター6名が力を合わせて用意したのは「味噌おでん」と3種類の「おにぎり」、そして甘〜い「柚子茶」、それぞれ100人分。100人分作れば十分と思っていたのは販売開始の少し前まで。植樹が終わるとお客様が行列を始めました。慣れぬ一同は対応に大わらわ。おにぎりは二つセットで100円。ところがコンビニ値段の感覚の人からは「2個で100円でいいの?」という驚きの声も聞かれました。

材料の大根や柚子はメンバーの自然菜園で採れたもの。おにぎりは当日大きな炊飯器2台で炊いたご飯をサポーターの皆さんが心を込めて握り、パック詰め。おでんのお味噌は家で豆から作ったものを使用。それを料理名人がコトコトと煮て用意をしました。美味しくないとはいけません。これがホントの手前味噌。

お客様は冬の太陽を受けながら駐車場で「おいしい!おいしい!」と頬張ってくださいました。いつときはテーブルも椅子も足りず、駐車場の縁石に腰かけて食べる人も。用意をしたおにぎりとおでんは途中で完売。スタッフの口にも入らず、お客様ですら買えない人も出てしまいました。

大変な思いをしたはずの市民サポーターの方たちですが、帰り際には「楽しかったです。お手伝いをするのがあれば、また声をかけてください」とうれしい言葉をかけてくださいました。こういうことの積み重ねこそが、コミュニティづくりです。この関係を長く続けていけたらと思っています。

お腹が満足したら、 次はたのしい音楽とダンスのイベント!



多目的ホールでは、12時から諸戸行雄さんの軽妙なMCで二胡の演奏、コミカルバンド「ジョーカーズ」のバンド演奏。そして石尾台小学校のPTAつながりでできたママさんグループ「レイナアラ」のフラダンスが披露されました。

二胡を演奏してくれた「ヨウヨウとヤンヤン」の小村楊さんは南山高校二年生。名古屋から駆けつけての演奏でした。観客席には入居者のお年寄りの姿もちらほら。世代を超えてのイベントになりました。



our message

今回のイベントは、行政の支援と多くのボランティアさんの力で成功させることができました。他にも駐車場を提供してくださった養楽荘さんや、陰でチラシを配ってくださった地域の方などイベントに関わりを持ってくださったすべての人に、この場でお礼を申し上げます。春日井市では29年度から春日井市緑化振興基金を使い「市民の会」のように自発的・主導的に植樹や育成を行い、魅力的なまちづくりを行う団体に対して年間10万円を限度に助成金が交付されることになりました。まちづくりへの想いと地域の皆さんの力の結集が、新たな制度ができることに繋がったのだと思っています。(林)